

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会科学		公務員学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	大賀 崇宏 西岡 浩一
授業の概要				
公務員試験(一次試験)の社会科学(政治・経済・時事問題)の基礎と頻出問題の理解				
授業終了時の到達目標				
繰り返し問題にあたることで、実際の解答のコツを見つけ、公務員試験(一次試験)の合格を目指す 公務員としての業務を遂行するに当たって必要な一般知識の習得 多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う				
回	テーマ	内容		
1	民主主義の基本原則	法の支配と法治主義 人間の尊重と人権思想の発展		
2	主要国の政治制度	アメリカ合衆国の政治制度		
3	日本国憲法	日本国憲法の改正		
4~ 5	基本的人権(総論)	基本的人権の変遷 基本的人権と日本国憲法 基本的人権の制約基本的人権の分類		
6~ 7	基本的人権(各論)	自由権 精神的自由 経済的自由 社会権 新しい人権		
8	国会	国会の地位 国会のしくみ 国会の種類 国会の権限 国会の運営 衆議院の優越		
9	内閣	内閣の地位と組織 内閣と内閣総理大臣の権限 内閣の総辞職		
10	裁判所	司法権と裁判所 司法権の独立 三審制 違憲立法審査権 裁判員制度		
11	地方自治	地方自治の本旨 地方自治の仕組み 地方公共団体の事務 直接請求権 住民投票		
12	政党と選挙制度	政党と圧力団体 選挙の原則 選挙制度 公職選挙法		
13	国際政治	主権国家と国際法 国際司法裁判所 集団安全保障 東西冷戦 核軍縮条約 国際連合		

回	テ ー マ	内 容		
14	国際連合	国際連合はどのような仕組みになっているか 国連の安全保障理事会の構成国と権限はどのように しているか 国連専門機関や国連補助機関にはどのようなものがあるか		
15～ 16	需要と供給	需要と供給 価格の自動調節機能 需要曲線と供給曲線 主な経済学説		
17	市場	完全競争市場と不完全競争市場 寡占市場の特徴 独占の形態 独占禁止政策		
18	企業	企業の種類 中小企業 現代企業の特徴		
19	国民所得と景気動向	国民総生産と国民総所得 景気変動と物価問題		
20～ 21	金融のしくみ	貨制度 市中銀行の業務 日本銀行の三大業務 金融政策		
22～ 23	財政の仕組み	財政政策はどのような仕組みになっているか 直接税と間接税にはどのようなものがあるか 国債とはどのようなものか		
24～ 25	日本経済の発展	戦後復興期の傾斜生産方式と特需景気とはどのようなもの か 高度経済成長の主な要因は何か プラザ合意とはどのようなもので、その結果、日本経済は どうなったか		
26～ 27	国際経済	国際収支の構成項目にはどのようなものがあるか 円高・円安はどのようなことを意味し、輸出や輸入にどの ような影響を及ぼすか 国際通貨体制は固定為替相場制から変動為替相場制へとど のように移行したか		
28	地域的経済統合	ヨーロッパの統合は、どのような過程で進められたか EU加盟国とユーロ導入国との関係はどのようになっている か ASEANやAPECなどの加盟国はどこか		
29～ 30	環境問題	地球温暖化や酸性雨、オゾン層破壊の原因物質は何か 地球サミットではどのようなことが決定されたか 環境アセスメント法や容器包装リサイクル法はどのような 法律か		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
公務員合格セミナー 社会科学 テキスト 初級本科 (実務教育出版)		期末試験	60.0%	【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえてテキスト やプリントを用い て予習する
公務員合格セミナー 社会科学 確認ワーク 初級本科 (実務教育出版)		授業態度	20.0%	
公務員合格セミナー 社会科学 演習ブック 初級本科 (実務教育出版)		出席率	20.0%	

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学 (歴史系)		公務員学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数 (時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位 (60時間)	必須	高橋 美香
授業の概要				
<p>1 日本史 ・古代史 (律令体制・平安時代) ・中世史 (鎌倉時代～室町・戦国時代) ・近世史 (織豊政権・江戸時代) ・近代史 (明治～現代)</p> <p>2 世界史 ・四大文明 ・ヨーロッパ近世 (封建社会・キリスト教世界) ・ヨーロッパ近代 (絶対主義) ・市民革命 ・中国主要王朝 ・イスラム史 ・帝国主義 ・第一次・第二次世界大戦 ・現代史 (戦後) ・主題別通史 (土地制度・宗教など) ・同時代史</p>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す ・公務員としての業務を遂行するに当たって必要な一般知識の習得 ・多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う ・繰り返し問題にあたることで、実際の解答のコツをみつけ、一次試験合格のための自身を培う 				
回	テーマ		内容	
1	日本史①	第1章 原始時代	縄文時代・弥生時代	
2	世界史①	第1章 四大文明 第2章 古代ギリシャとローマ	<ul style="list-style-type: none"> ・四大文明 (メソポタミア・エジプト・中国・インド) ・古代ギリシャ (ポリスの形成) 	
3	日本史②	第2章 古代前期	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマト政権 ・奈良時代 律令体制・租庸調制・天平文化 	
4	世界史②	第2章 古代ギリシャとローマ	<ul style="list-style-type: none"> ・古代ギリシャ (民主政治～ポリスの没落) ・ヘレニズム時代 ・古代ローマ 	
5	日本史③	第3章 平安時代	平安時代 律令体制・摂関政治・院政・武士の台頭・国風文化	
6	世界史③	第3章 中世ヨーロッパ	中世ヨーロッパ ゲルマン民族の移動・フランク王国の成立・ローマ教会の発展と衰退 十字軍	
7	日本史④	第4章 鎌倉時代	鎌倉時代 源平の戦い・鎌倉幕府の成立・執権政治・元寇・建武の新政 ・鎌倉文化	
8	世界史④	第3章 中世ヨーロッパ	中世ヨーロッパ 中世ヨーロッパ 各国の動き・百年戦争・封建社会の衰退	
9	日本史⑤	第5章 室町時代	室町時代 室町幕府の成立と体制・守護大名・応仁の乱・下剋上 北山文化・東山文化 安土桃山時代 織豊政権の成立・安土桃山文化	
10	世界史⑤	第4章 近代ヨーロッパ	近代ヨーロッパ ルネサンス・地理上の発見・宗教改革・絶対主義	

回	テーマ	内 容		
11	日本史⑥ 第5章 室町時代	室町時代 室町幕府の成立と体制・守護大名・応仁の乱・下剋上 北山文化・東山文化		
12	世界史⑥ 第4章 近代ヨーロッパ	絶対主義と諸国間の争い		
13	日本史⑦ 第5章 安土桃山時代 6/4	戦国時代・安土桃山時代 織豊政権の成立・安土桃山文化		
14	世界史⑦ 市民革命 6/5	清教徒革命・名誉革命・アメリカ独立革命・フランス革命		
15	日本史⑧ 第6章 江戸時代 6/11	<ul style="list-style-type: none"> ・幕藩体制 ・大名・朝廷への統制策 ・農民への統制策 ・外交政策と鎖国までの流れ ・武断政治から文治政治への展開 		
16	世界史⑧ 市民革命 6/12	<ul style="list-style-type: none"> ・産業革命 ・アメリカ独立革命 ・アメリカ合衆国の発展 		
17	日本史⑨ 第6章 江戸時代 6/18	文治政治 三大改革 列強の接近と開国		
18	世界史⑨ 第7章 市民革命	フランス革命・ウィーン体制		
19	日本史⑩ 第6章 江戸時代 6/25	江戸時代		
20	世界史⑩ 第7章 市民革命 6/26	市民革命 ウィーン体制後のフランス政体の変遷、イタリア・ドイツ・ロシアの動き		
21	日本史⑪ 第7章 現代	明治時代		
22	世界史⑪ 第5章 中国史	中国史（古代文明～後漢）		
23	日本史⑫ 第7章 現代	明治時代		
24	世界史⑫ 第5章 中国史	中国史（魏晉南北朝～宋）		
25	世界史⑬ 第5章 中国史	中国史（元～清）		
26	日本史⑬ 第7章 現代	明治時代～大正・昭和前期		
27	世界史⑭ 第5章 中国史 第7章 ヨーロッパ諸国 の東進	中国史・帝国主義		
28	日本史	第二次世界大戦、戦後の日本		
29	世界史	第一次世界大戦～第二次世界大戦		
30	世界史	第二次世界大戦～戦後の世界		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学 テキスト」 実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学 演習ブック」 実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学		期末試験 授業態度 出席率 課題・レポート	50.0% 10.0% 20.0% 20.0%	【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえてテキスト を用いて予習する

回	テーマ	内 容		
確認 ワーク	実務教育出版 ・「プロムナード 日本史」 浜島書店 ・「プロムナード 世界史」 浜島書店 ・「日本史B用語集（改訂版）」 帝国書院 ・「世界史B用語集（改訂版）」 帝国書院			

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学(地理系)		公務員学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	篠原 啓子
授業の概要				
以下の1、2を繰り返し行うことで、地理分野の頻出事項を確実に暗記し、公務員試験の得点源とすることが目的。				
1. 講義(科目担当作成成分のプリントを使用)を受けた上で復習、暗記をし、知識のインプットを行う。				
2. 記述問題、5択問題の答練にあたり、知識のアウトプットを行う。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す ・繰り返し問題にあたることで、一次試験合格のコツを身につける ・多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う 				
回	テーマ	内容		
1	Lesson1:自然環境①	(1)大地形 ・安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯 (2)小地形 ・侵食平野(準平原、構造平野) ・堆積平野(沖積平野、洪積台地) ・海岸の地形(離水海岸、沈水海岸)		
2	Lesson1:自然環境②	(2)小地形 ・特殊な海岸地形 ・特殊な地形(カルスト地形、氷河地形、乾燥地形、火山地形) (3)大気・海流・水		
3	Lesson2:気候・土壌①	(1)気候要素 ・気温の較差、風 (2)ケッペンの気候区分 ・熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯、乾燥帯		
4	Lesson2:気候・土壌② ※Lesson1、2 確認問題	(2)ケッペンの気候区分 ・雨温図、ハイサーグラフ (3)土壌 ・成帯土壌、間帯土壌 ※自然環境、気候・土壌 確認問題		
5	Lesson3: 民族・人口・交通・地図	(1)地図 ・正積図法、正角図法、正方位図法 (2)人口 ・人口、人口動態、人口問題 (3)民族 ・主な人種問題、主な先住民族、各国の民族問題		
6	※Lesson3 確認問題 Lesson4:世界の農林水産業	※民族・人口・交通・地図、世界の農林水産業、世界の鉱工業 確認問題 (1)農牧業 ・自給的農業、商業的農業、企業的農業 ・主な農産物 (2)林業、水産業		

回	テーマ	内 容		
7	Lesson4 : 世界の農林水産業 ※Lesson4 確認問題	(3)各国の農業 ・ヨーロッパ、中国、アメリカの農業の特徴について ※世界の農林水産業 確認問題		
8	Lesson5 : 世界の鉱工業	(1) エネルギー資源 ・石炭、石油、天然ガス、電力 (2) 鉱産資源 ・鉄鉱石、非鉄金属 (3) 主な国の鉱工業の特徴		
9	※Lesson5 確認問題 Lesson6 : アフリカ地誌	※世界の鉱工業 確認問題 (1) アフリカ 地勢、気候、民族・内乱、農業、鉱工業		
10	Lesson6 : アジア地誌	(1) 中国 地勢、気候、農業、民族、鉱工業 (2) 東南アジア 地勢、気候、農業、ASEAN、各国の特徴、鉱工業 (3) 南アジア、西・中央アジア 地勢、気候、農業、民族・宗教、鉱工業		
11	Lesson7 : ヨーロッパ、ロシア地誌	(1) ヨーロッパ 地勢、気候、民族・宗教、農業、鉱工業、EU、各国の特徴 (2) ロシア 地勢、気候、農業、民族紛争、CIS、鉱工業		
12	Lesson8 : 南北アメリカ地誌	(1) アングロアメリカ、ラテンアメリカ ・地勢、気候、人種・民族、農業、鉱工業、各国の特徴		
13	Lesson8 : オセアニア地誌 ※Lesson6~8 確認問題	(1) オーストラリア、ニュージーランド 地勢、気候、農業、鉱工業（産業） ※アフリカ、アジア、ヨーロッパ、ロシア、南北アメリカ、オセアニア地誌 確認問題		
14	Lesson9, 10 : 日本の自然・貿易、産業	(1) 日本の自然・貿易 ・日本の気候、人口、領土問題、主な河川・平野・盆地、貿易相手 (2) 日本の産業 ・農業、林業、水産業、鉱工業について		
15	確認テスト			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学テキスト」 実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学演習ブック」 実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学確認ワーク」 実務教育出版 ・「新詳高等地図」 帝国書院 ・「新詳資料 地理の研究」 帝国書院 ・「地理用語集」 山川出版社 		出席率 確認テスト	50.0% 50.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学		公務員学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
公務員教養試験において確実な得点源となるように、地理分野の記述および5択形式の様々な問題を用いて演習を行う。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す ・繰り返し問題にあたることで、一次試験合格のコツを身につける ・多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う 				
回	テーマ	内容		
1	Lesson1:自然環境①演習	答練(記述、5択)		
2	Lesson1:自然環境②演習	答練(記述、5択)		
3	Lesson2:気候・土壌①演習	答練(記述、5択)		
4	Lesson2:気候・土壌②演習	答練(記述、5択)		
5	Lesson3:民族・人口・交通・地図演習	答練(記述、5択)		
6	Lesson4:世界の農林水産業①演習	答練(記述、5択)		
7	Lesson4:世界の農林水産業②演習	答練(記述、5択)		
8	Lesson5:世界の鉱工業演習	答練(記述、5択)		
9	Lesson6:アフリカ地誌演習	答練(記述、5択)		
10	Lesson6:アジア地誌演習	答練(記述、5択)		
11	Lesson7:ヨーロッパ、ロシア地誌演習	答練(記述、5択)		
12	Lesson8:南北アメリカ地誌演習	答練(記述、5択)		
13	Lesson8:オセアニア地誌演習	答練(記述、5択)		
14	Lesson9,10:日本の自然・貿易、産業演習	答練(記述、5択)		
15	総まとめ演習	答練(記述、5択)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学テキスト」実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学演習ブック」実務教育出版 ・「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学確認ワーク」実務教育出版 ・初級スーパー過去問 よくでる人文科学実務教育主出版 ・国家公務員/地方初級公務員オープンゼミシリーズ 日本史・世界史・地理 七賢出版 		出席率 演習取り組み姿勢	50.0% 50.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
自然科学		公務員学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	大南 朋子

授業の概要

公務員1次試験出題範囲の生物・地学分野を学ぶ。
頻出問題や例題に数多くあたることで実力を身につけていく。

●授業の進め方

- ①講義
- ②確認ワークを利用し、各自で覚え直しと復習を行い、次に行う問題に対応できる実力を身につける
- ③問題を解く
- ④自分で正答を導き出す。間違いの問題も正答に修正することで、細かいところまで学習していく
- ⑤応用力が身につくような復習を兼ねた細かい解説を行う

授業終了時の到達目標

公務員1次試験に対応できる実力が身につく。

回	テーマ	内容
1～ 2	生物 細胞と組織	細胞小器官の構造と働きについて学ぶ 細胞膜と細胞壁の性質について理解する
3～ 4	生物 光合成	同化について 炭酸同化(光合成、化学合成) 窒素同化(窒素同化、窒素固定) 光合成曲線について
5～ 6	生物 酵素・呼吸	異化について 好気呼吸(酸素呼吸) 嫌気呼吸(無機呼吸)～発酵、解糖、腐敗、 ATPについて 酵素の種類と消化吸収のしくみについて
7～ 8	地学 地震	地球の形と内部構造、地震、世界のプレート分布について
9～ 10	生物 刺激と反応	受容器と神経系、動物の行動について
11～ 12	地学 岩石の分類	岩石の分類と火山活動、マグマについて
13～ 14	生物 ヒトの恒常性	ヒトの恒常性の維持について 腎臓と肝臓 血液 ホルモンの種類と働き 生体防御のしくみ
15～ 16	生物 植物の反応と調節	植物の反応と植物ホルモンについて 光周性と花芽形成のしくみについて
17～ 18	地学 地史	地質構造について 地層、不整合、断層、褶曲、風水の作用 地質時代と生物の歴史
19～ 20	生物 生殖・性の決定	生殖と卵割について 体細胞分裂と減数分裂について 世代交代について
21～ 22	地学 大気と海洋	大気圏の構造と性質 海洋の鉛直構造と海水の成分

回	テ ー マ	内 容		
23～ 24	生物 遺伝	メンデルの遺伝の法則、さまざまな遺伝について 遺伝子の本体、タンパク質合成について 突然変異について		
25～ 26	地学 日本の天気	高気圧と低気圧、風について 前線について 潮汐と波について		
27～ 28	生物 生物の集団 生物の分類・進化 食物連鎖・物質の循環	生物の集団、分類・進化、食物連鎖、物質の循環、環境について		
29～ 30	地学 地球の動き 太陽系 恒星	恒星・惑星・衛星について 地球自転と公転によっておこる現象について 太陽について 惑星と惑星の運動について 恒星の一生と銀河系について		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
公務員合格セミナー 自然科学 テキスト 初級本科（実務教育出版） 公務員合格セミナー 自然科学 確認ワーク 初級本科（実務教育出版） 公務員合格セミナー 自然科学 演習ブック 初級本科（実務教育出版） 自由自在 中学理科 詳説 用語&資料集 2000（受験研究社）		期末試験 出席率	90.0% 10.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
判断推理		公務員学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	馬場 隆信、西岡 浩一 中川 一之

授業の概要

「判断推理」は、公務員試験特有の科目で、公的な業務に必要な条件処理能力の適正を見るものである。たとえば、複数の場合が存在するときには正確に場合分けをする。あらゆる場合を検討し確実に言えることと言えないことをはっきり判断する。このように、「判断推理(論理)」は、クイズ・パズル的とも言える問題に接して「柔軟な思考力と迅速な判断能力」を身につける授業である。

授業終了時の到達目標

国家公務員、地方公務員、警察官、消防官などの初級(高卒)レベルの過去問が解け、本試験において8割以上の得点を目指す。

回	テーマ	内容
1	授業概要説明 論理	授業の進め方および成績評価について 命題と真偽による解法、命題とベン図による解法
2~ 3	倫理 演習	演習、解説
4	集合・人数	ベン図、キャロル図、線分図の3つの解法を習得する。
5~ 6	集合・人数 演習	演習、解説
7	発言推理(うそつき)	発言内容に「うそ」が含まれる発言推理の問題において3つのパターンをマスターする。
8~ 9	発言推理(うそつき) 演習	演習、解説
10	対応関係	判断推理における主要分野である対応関係について、対応表の書き方をマスターする。また、場合分けや間接的な表現についても演習問題を通して慣れる。
11~ 12	対応関係 演習	演習、解説
13	順序関係 1	順位、体重、身長、年齢、時刻など順番に並べて考える問題について、数直線やブロック化技法にて解けるようになる。
14~ 15	順序関係 1 演習	演習、解説
16	順序関係 2	順序が変動する問題や、大小関係がなく「差」が与えられたときの解法と時刻と時計のずれに関する演習問題。
17~ 18	順序関係 2 演習	演習、解説
19	試合・勝敗	試合におけるリーグ戦とトーナメント戦における問題解法をマスターする。
20~ 21	試合・勝敗 演習	演習、解説
22	位置・方位	マンションや駐車場、座席の位置関係に関する問題演習と東西南北に関する方位に関する解法をマスターする。

回	テ ー マ	内 容		
23～ 24	位置・方位 演習	演習、解説		
25	手順	天秤ばかりに関する問題、油分け算、ハノイの塔、定員ありの移動問題。		
26～ 27	手順 演習	演習、解説		
28	道順・位相	最短経路の道順解法や一筆書き問題に関する演習。		
29～ 30	道順・位相 演習	演習、解説		
31	展開図	立体図形の展開図に関する問題、サイコロに関する問題。		
32～ 33	展開図 演習	演習、解説		
34	軌跡	直線や円周上を図形が転がる際に特定の点が描く軌跡を求める。		
35～ 36	軌跡 演習	演習、解説		
37	空間図形の分割	少立方体を集めてできた立体に色を塗ったり、串刺ししたり、平面で切断した際の断面に関する問題演習。		
38～ 39	空間図形の分割 演習	演習、解説		
40	多面体・切断・回転 空間図形の投影	正多面体における図形の特徴や図形の切断面とその形、また平面図形を回転させた際にできる立体図形に関する問題。 投影図と立方体を積み上げた際の積み木（立方体の個数）に関する問題。		
41～ 42	多面体・切断・回転 演習 空間図形の投影 演習	演習、解説		
43	確認テスト			
44～ 45	総まとめ	演習、解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルテキスト・教材一式 公務員合格ゼミ 数的推理／いいずな書店 公務員合格ゼミ 判断推理／いいずな書店		出席率 確認テスト	50.0% 50.0%	【事前学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
数的推理		公務員学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	馬場 隆信、大南 朋子 中川 一之

授業の概要

本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、課題解決手法の習得を通じて問題の本質を見極めることに関心が高まると同時に他領域への学習意欲が高められることをねらいとする。

授業終了時の到達目標

①出題文から課題を適切に読み取り、②解決手法を試行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスをとることができることを目標とする。また、具体的結果として数的推理分野の正答率6割以上を目標とする。

回	テーマ	内容
1	方程式と不等式	①一次方程式②二次方程式③不等式
2~3	方程式と不等式 演習	演習、解説
4	速度問題の基本	①速さの3式②流水・通過算③時計算
5~6	速度問題の基本 演習	演習、解説
7	速度問題の応用	①速さの3式②流水・通過算③時計算
8~9	速度問題の応用 演習	演習、解説
10	割合①	①比②増減
11~12	割合① 演習	演習、解説
13	割合②	①濃度②仕事算
14~15	割合② 演習	演習、解説
16	方程式・速度・割合演習	①総合演習
17~18	方程式・速度・割合演習 演習	演習、解説
19	場合の数と確率	①場合の数②順列③組合せ④確率
20~21	場合の数と確率 演習	演習、解説
22	整数①	①倍数と約数

回	テ ー マ	内 容		
23～ 24	整数① 演習	演習、解説		
25	整数②	①さまざまな整数問題		
26～ 27	整数② 演習	演習、解説		
28	整数③	①数列・規則②魔方陣など		
29～ 30	整数③ 演習	演習、解説		
31	図形①	①角度②三角形		
32～ 33	図形① 演習	演習、解説		
34	図形②	①図形の比と相似②円と扇形		
35～ 36	図形② 演習	演習、解説		
37	図形③	①立体②展開図		
38～ 39	図形③ 演習	演習、解説		
40	資料解釈	①図表②グラフ		
41～ 42	資料解釈 演習	演習、解説		
43	確認テスト	確認テスト		
44～ 45	総まとめ	演習、解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
①ポイントマスター数的推理・資料解釈：TAC出版、②必要に応じて補助教材を配布することがある。 いいずな書店 公務員合格ゼミ「数的推理」 ほか		出席率 確認テスト	50.0% 50.0%	授業において紹介する解法を、例題を確実に理解し、遠隔ではない問題演習の時間の類題をしっかりと解くことでマスターしてください。 【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員総合演習 I		公務員学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	52回	6単位(104時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
模擬試験を通し、実力と実践力を身につける				
授業終了時の到達目標				
模擬試験を通し、公務員1次試験合格の実力を身につく さまざまなパターンの模試を通し、時間配分やペース配分が身につく 数多くの問題にあたることで、試験傾向に慣れることができる				
回	テーマ	内容		
1~2	トライアル模試第1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
3~4	トライアル模試第3回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
5~6	学内模試1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
7~8	トライアル模試第2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
9~10	東京アカデミー 公開模試 第1回50問型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
11~12	学内模試2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
13~14	初級本科 公務員模擬試験 第1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
15~16	学内模試3回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
17~18	東京アカデミー 公開模試 第2回40問型(90分)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
19~20	学内模試4回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
21~22	初級本科 公務員模擬試験 第2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		

回	テ ー マ	内 容		
23～ 24	学内模試 5 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
25～ 26	初級本科 公務員模擬試験 第 3 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
27～ 28	東京アカデミー 公開模試 第3回50問 (警察官) 型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
29～ 30	学内模試 6 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
31～ 32	学内模試 7 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
33～ 34	初級本科 公務員模擬試験 第 4 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
35～ 36	ウイネット 第 1 回 国家一般職・高卒 程度型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
37～ 38	東京アカデミー 公開模試 第4回50問 型(120分)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
39～ 40	初級本科 公務員模擬試験 第 5 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
41～ 42	実務教育出版 公務員公開模試(公 安系)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
43～ 44	実務教育出版 公務員公開模試(一 般・高卒)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
45～ 46	ウイネット 第 2 回 高卒程度警察・消 防型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
47～ 48	学内模試 8 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
49～ 50	ウイネット 第 3 回 高卒程度警察・地 方初級型	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
51～ 52	学内模試 9 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実務教育出版 トライアル模試①～③、学 内模試①～⑭、初級本科 公務員模擬試験 ①～⑥、公開模試(公安系)、公開模試 (高卒一般)、 東京アカデミー 公開模試第 1 回～ 4 回		模試取組姿勢 出席率	50.0% 50.0%	※模試の締切や公 務員採用試験スケ ジュールの状況に より、順序・内容 を変更する場合あ

回	テーマ	内 容	
ウイネット公務員公開模擬試験 1回～3 回			り 【事前学習】 次回の授業内容を 踏まえてテキスト やプリントを用い て予習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員概論		公務員学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	平子 健吉
授業の概要				
事務適性試験練習、作文練習				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・本試験の事務適性試験の得点アップ ・文章校正、時間配分の練習をし、論作文試験の得点につなげる 				
回	テーマ	内容		
1	事務適性試験と作文試験について 事務適性①、作文①	事務適性試験の採点方法、作文試験の採点方法等の説明 事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
2	事務適性②、作文②	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
3	事務適性③、作文③	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
4	事務適性④、作文④	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
5	事務適性⑤、作文⑤	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
6	事務適性⑥、作文⑥	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
7	事務適性⑦、作文⑦	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
8	事務適性⑧、作文⑧	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
9	事務適性⑨、作文⑨	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
10	事務適性⑩、作文⑩	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
11	事務適性⑪、作文⑪	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
12	事務適性⑫、作文⑫	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
13	事務適性⑬、作文⑬	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
14	事務適性⑭、作文⑭	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
15	事務適性⑮、作文⑮	事務適性試験の実施と採点。その後、作文練習。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実務教育出版 事務適性練習冊子(計100回分) 実務教育出版 作文添削試験(計6回分) 東京アカデミー 作文添削試験(計4回) ウィネット 作文添削試験(3回)		出席率 取り組み姿勢	50.0% 50.0%	※採点ノ切等の都合により、作文の実施内容や適性試験の実施回数は変更する場合があります。 【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		公務員学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	1単位(16時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
就職活動も含めながら社会人になるための基礎力を身につける				
授業終了時の到達目標				
1. 3KAN教育(①自己効力感 ②成長実感 ③学び続ける習慣)により企業が求める人材を育成する 2. 基礎学力、専門知識を将来、社会において発揮することができるための汎用的能力の育成 3. 目標を設定し管理することによって、自己成長を実感させ、将来設計ができるようになる				
回	テーマ	内容		
1	動機づけ	①3KAN教育について ②動機づけ ③担当紹介 ④服装身だしなみ ※就職の手引き配付		
2~3	自己分析	自己分析 過去~未来 身だしなみ確認		
4~5	自己PR作成	自己PR作成上のポイントについて説明 【課題】 自己PRの記入		
6~7	50問50答	50問50答の完成		
8	履歴書作成	履歴書の記入の仕方について 【課題】 履歴書の記入		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント対応		出席率	100.0%	【事前学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
総合答練		公務員学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
<p>公務員一次試験対策 模擬試験を通し、公務員1次試験合格の実力を身につく さまざまなパターンの模試を通し、時間配分やペース配分が身につく 数多くの問題にあたることで、試験傾向に慣れることができる</p>				
授業終了時の到達目標				
公務員一次試験合格				
回	テーマ	内容		
1~2	2019年度版 高卒警察官採用試験実践テスト	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
3~4	学内模試10回(警察官型)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
5~6	初級本科 公務員模擬試験 第6回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
7~8	学内模試11回(市役所・消防官)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
9~10	学内模試12回(地方初級)	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
11~12	学内模試13回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
13~14	学内模試14回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
15~16	TAC模擬試験1回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
17~18	TAC模擬試験2回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
19~20	TAC模擬試験3回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
21~22	TAC模擬試験4回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
23~24	TAC模擬試験5回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
25~26	TAC模擬試験6回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		

回	テ ー マ	内 容		
27～ 28	TAC模擬試験 7 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
29～ 30	TAC模擬試験 8 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
31～ 32	TAC模擬試験 9 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
33～ 34	TAC模擬試験 1 0 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
35～ 36	TAC模擬試験 1 1 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
37～ 38	TAC模擬試験 1 2 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
39～ 40	TAC模擬試験 1 3 回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実務教育出版 各種模試 TAC模擬試験 一ツ橋書店：『2019年度版 高卒警察官採用試験実践テスト』 ※模試の締切や公務員採用試験スケジュールの状況により、順序・内容を変更する場合があります。		出席率 模試取組み姿勢	50.0% 50.0%	※模試の締切や公務員採用試験スケジュールの状況により、順序・内容を変更する場合があります。 【事前学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する。

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員総合演習Ⅱ		公務員学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	54回	6単位(108時間)	必須	中川 一之 平子 健吉
授業の概要				
模擬試験を通し、実力と実践力を身につける。				
授業終了時の到達目標				
模擬試験を通し、公務員1次試験合格の実力を身につく さまざまなパターンの模試を通し、時間配分やペース配分が身につく 数多くの問題にあたることで、試験傾向に慣れることができる				
回	テーマ	内容		
1~ 2	TAC模擬試験13回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
3~ 4	TAC模擬試験14回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
5~ 6	H30 国家公務員(一般職/税務)過去問	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
7~ 8	TAC模擬試験15回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
9~ 10	TAC模擬試験16回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
11~ 12	TAC模擬試験17回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
13~ 14	TAC模擬試験18回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
15~ 16	TAC模擬試験19回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
17~ 18	H29 国家公務員(一般職/税務)過去問	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
19~ 20	TAC模擬試験20回	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
21~ 22	H28 国家公務員(一般職/税務)過去問	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
23~ 24	H27 国家公務員(一般職/税務)過去問	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		

回	テーマ	内 容		
25～ 26	TAC公開模試①（国家一般職レベル）	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
27～ 28	TAC公開模試②（国家一般職レベル）	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
29～ 30	H26 国家公務員（一般職/税務）過去問	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
31～ 32	H25 国家公務員（一般職/税務）過去問	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
33～ 34	TAC公開模試②（国家一般職レベル）	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
35～ 36	TAC公開模試③（地方初級レベル）	①模擬試験の実施 ②自己採点 ③見直し		
37～ 38	公務員面接の仕組み	面接が重視される理由		
39～ 40	面接前の徹底準備	ベストアピールのための10カ条		
41～ 42	面接直前チェック	面接ポイント10・面接タブー10		
43～ 44	面接問答集	職業観		
45～ 46	面接問答集	性格・人生観		
47～ 48	面接問答集	日常生活・趣味		
49～ 50	面接問答集	学生生活・友人		
51～ 52	面接問答集	行政・時事問題		
53～ 54	公務員試験突破情報	都道府県の主要プロジェクト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
TAC模試：第14回～20回 各種過去問題集 実務教育出版：面接対策ハンドブック		出席率 模試取り組み姿勢 実習・実技評価	30.0% 30.0% 40.0%	※模試の締切や公務員採用試験スケジュールの状況により、順序・内容を変更する場合あり。 【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員リテラシー		公務員学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	1単位(16時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
①公務員採用試験面接に向けての心構え ②身だしなみ、立居振舞 ③受験先を想定しての個人面接練習 ④集団面接練習 ⑤集団討論練習				
授業終了時の到達目標				
公務員2次試験における個人・集団面接、集団討論等に対応できる準備として、考えを相手に伝えることのできるコミュニケーション力・表現力を身に着ける。				
回	テーマ	内容		
1	一次試験合格先の志望動機	一次試験合格先の志望動機①		
2	一次試験合格先の志望動機	一次試験合格先の志望動機②		
3~ 4	個人面接	個人面接練習		
5~ 6	集団面接	集団面接練習		
7~ 8	集団討論	集団討論練習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プリント対応		出席率 実習・実技評価	30.0% 70.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン実習		公務員学科/1年	2020/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	0単位(16時間)	必須	田坂 真也
授業の概要				
Word・Excelを学ぶ。 正しい指使いでタッチタイピングができるようになる。 Word・Excelを効果的に使い、見栄えのよいビジネス文書を作成する。				
授業終了時の到達目標				
正しい指づかいでタッチタイピングができる。 ビジネス文書作成力を身につける。				
回	テーマ	内容		
1~2	タッチタイピング練習(入力練習)	タイピング練習ソフトを使用し、タッチタイピングの習得		
3	Windowsの基礎 2章 Word入門	<ul style="list-style-type: none"> ・Windowsの基礎と基本操作 ・文字の入力について ・紙ベースの例文を利用し、文章入力の練習 		
4	3章 文書の作成 文書作成の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の入力、文書の保存と読み込み、文書の印刷 ・例文を利用し、文書作成の練習を行う 		
5	4章 Wordの活用 ビジネス文書作成の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・編集機能、表の編集、画像・テキストボックスの挿入 ・例文を利用し、ビジネス文書作成の練習を行う 		
6	5章 Excel入門	<ul style="list-style-type: none"> ・データ入力の基礎 ・基本的なワークシートの編集 ・ワークシートの書式設定 		
7	5章 Excel入門	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフの作成 ・グラフ設定の変更 ・グラフ作成の練習 		
8	6章 Excelの活用 7章 アプリ間のデータ活用	<ul style="list-style-type: none"> ・オートSUMボタンの利用 ・関数の挿入 ・並べ替え、フィルター ・WordとExcelの連携 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
30時間でマスター Word&Excel 2013 (実教出版)		出席率 取組姿勢 実習・実技評価	30.0% 40.0% 30.0%	【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえてテキスト を用いて予習する

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
計算実務		公務員学科/1年	2020/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	0単位(16時間)	必須	中川 一之
授業の概要				
①電卓のさまざまな機能を学ぶ ②電卓のタッチタイピングを習得				
授業終了時の到達目標				
電卓検定3級の合格				
回	テーマ	内容		
1	■電卓検定について ①電卓の各種機能、名称説明 ②乗算、除算について	■授業と検定の概要説明 ①電卓の各種機能と名称の説明、見取り算にチャレンジ ②マニュアルを用いて、順序とスイッチ切り換えの説明⇒練習問題		
2	②乗算、除算について	②練習問題		
3	③見取り算について ④複合算について	③スイッチの説明⇒練習問題 ④マニュアルを用いて、順序とスイッチ切り換えの説明⇒練習問題		
4	⑤伝票算について ⑥各自練習	⑤スイッチと流れの説明⇒練習問題 ⑥各自苦手な種目を集中的に練習		
5~ 6	計時	10分×4(種目は自由)		
7~ 8	計時(予行演習)	5種目を連続で計時		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
電卓検定3・4級テキスト 伝票算(過去問使用)		出席率 確認テスト	20.0% 80.0%	【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する